

労働力調査（基本集計）

2023年（令和5年）4～6月期平均

結果の概要

[全国]

- ・ 就業者数は6757万人と、前年同期に比べ19万人の増加
- ・ 完全失業者数は185万人と、前年同期に比べ4万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は2.7%と、前年同期と同率

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、北海道、南関東、北関東・甲信、東海、近畿、中国、九州及び沖縄は増加、東北、北陸及び四国は減少
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、北海道、東海、近畿及び九州は減少、東北及び四国は同数、南関東、北関東・甲信、北陸、中国及び沖縄は増加
- ・ 完全失業率の実数及び対前年同期ポイント差は、次のとおり
北海道 ……3.2% (0.5ポイント低下) 近 畿 ……2.8% (0.3ポイント低下)
東 北 ……2.4% (0.1 ") 中 国 ……2.5% (0.2ポイント上昇)
南関東 ……2.8% (前年同期と同率) 四 国 ……2.4% (前年同期と同率)
北関東・甲信 ……2.7% (0.2ポイント上昇) 九 州 ……2.5% (0.3ポイント低下)
北 陸 ……2.4% (0.4 ") 沖 縄 ……3.5% (0.8ポイント上昇)
東 海 ……2.2% (0.3ポイント低下)

図1 地域別完全失業率

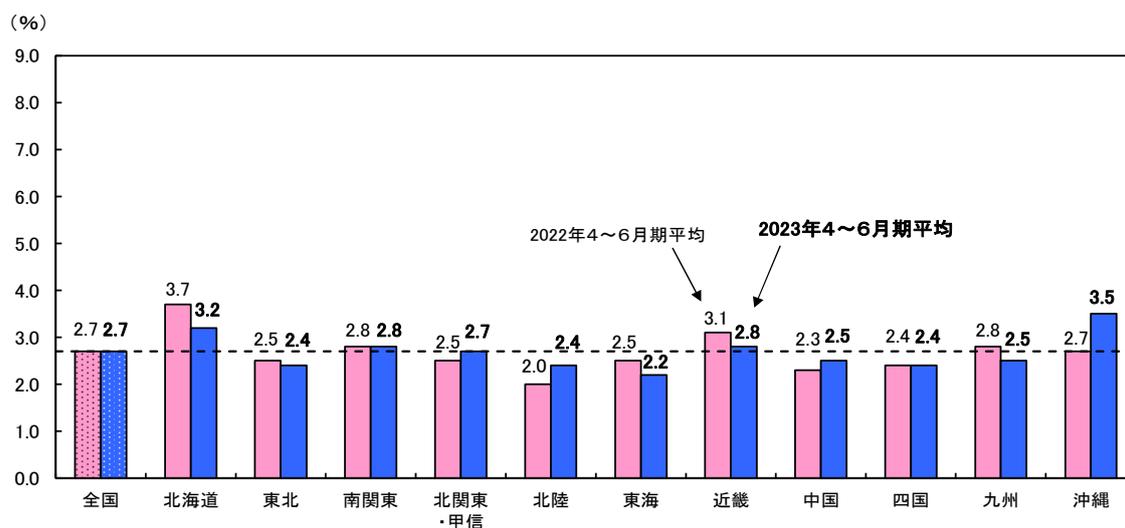


図2 地域別完全失業率の対前年同期ポイント差の推移

